

令和3年度 第2回 まつやま人口減少対策推進会議

運営幹事会 議事概要

(1) 開催日時・会場

開催日時：令和3年8月31日（火） 10:00～11:45
場 所：松山市役所 第4別館1階 第1会議室

(2) 出席者

「令和3年度 第2回 まつやま人口減少対策推進会議 運営幹事会 出席者名簿」に記載のとおり

(3) 議事

1. 令和3年度の専門部会の活動報告等について
2. 専門部会の来年度以降のスケジュールについて
3. 第2期松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI達成状況について
4. その他

(4) 議事概要

1. 令和3年度の専門部会の活動状況について

今年度の取組や活動内容の変更について各専門部会長から説明。

【ライフデザインプロジェクト】

- ・大学でのライフデザイン出張講座や、共働き家庭へのインターシップは、新型コロナウイルス感染拡大のため、オンラインでの実施に切り替えて行う。
- ・学生からジェンダーを研究テーマとしたいという要望があり、今後、勉強会などの実施や、講師へのインタビュー動画の作成を予定している。
- ・5月に開催した「就活相談室」では、参加した学生のうち6名から学生スタッフとして参加したいという申し出があり、現在活動している。

【企業の生産性アッププロジェクト】

- ・新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、予定しているセミナー等の実施時期や実施方法を変更しながら進めている。8月25日に実施したセミナーは、講師はオンライン、会場では参加者を集めたワークショップを予定していたが、参加いただいた26団体すべてオンラインでの参加に変更し開催することとなった。

(質疑・意見)

- ・セミナーなどをオンラインで開催する難しさなどはあるか。
⇒聞き手の理解度などが図りにくく進め方が難しい。ワークショップや応答を必要とする内容の場合、聞き手がツールを使えることが課題になっている。

・オンラインツールが使えない人も多いと感じており、使えるようにするための勉強の場の提供も必要と思う。

⇒オンラインに対する苦手意識などから、セミナーや勉強会の参加を辞退していくことは、今後、取り残されていく可能性があるため、こういったところへのケアも今後の課題と考えている。

2. 専門部会の来年度以降のスケジュールについて

【ライフデザインプロジェクト】

・大学への出張講座や共働き家庭へのインターシップを継続し、内容をアップデートしながら進めていく。また、学生スタッフと若手社員の共同では、学生が活動をとおして学んだことが、今後より生かせる内容となるため、学生が主軸となり、研究テーマを決めて取り組んでいく。これらの活動をとおして、学生や企業等の若手社員の声を行政への提言としてとりまとめていく予定としている。

【企業の生産性アッププロジェクト】

・先進技術を活用したイノベーションが絶えず継続される状況を目指す姿としている。新型コロナウイルス感染症の影響により、ICT 技術や価値観も大きく変化してきたが、ツールを活用できる者の育成や、高速インターネットの環境整備が課題にある。引き続き、セミナーの開催や普及啓発、5G などを活用した具体的な事業の実施により、今後の活用方法を探り、令和5年度には、生産性向上を図るために必要な支援策をとりまとめ、提言する予定。

3. 地方創生交付金事業の効果検証について

基本目標①～④について事務局から説明後、各委員から質問・意見など。

基本目標①

・出生率の今後の見通しはどのように見ているのか。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少しているのか。

⇒新型コロナウイルス感染症の影響は、今後の数字に反映されてくると思うが、これまでの減少している流れと、感染症の影響による減少との切り分けは難しいと考えている。

・若い女性が東京に流出していることが、人口減少の要因になっていると思う。企業にも共働きの推奨に取り組んで欲しいと考えており、正社員雇用や労働環境の改善について積極的に取り組んでいく必要があると思う。

基本目標②

・移住の概念が、転入して住み続けるというものだけでなく、デュアルワーク等、様々な形態がでてきていると思う。その変化に合わせた支援をしていくことも重要だと思う。

基本目標③

・外国人労働力の受け入れについて、今後、外からの労働力を増大し経済活動を維持・拡大していくのか、また外国人を受け入れていく場合、様々な課題や必要な支援が新たに出てくると考えられる。あと数年すれば、外国人労働者も働きやすい市町を選ぶようになると思う

ので、今後の方向性については早々に検討を始め、取り残されないようにする必要があると思う。

・「職業能力向上と多様な就労機会の拡充」や「良質な雇用・労働環境の整備」について、設定されている目標値に対して実績数字をみるだけでなく、何を対象としている数字なのか、また、積み上げられている数字の詳細などを深堀し、検証する必要があると思う。

基本目標④

※質問等なし

4. その他について

第2期松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に設定されている指標等の変更について事務局から説明。

※質問等なし